

あんぜんニュース（10月号）

防ごう！ 高齢ドライバーによる交通事故

高齢ドライバーとは、一般に前期高齢者である65歳以上の運転者のことを指します。警察庁の統計資料によると、65歳以上の運転免許保有者は全体の**23.5%**を占めています。

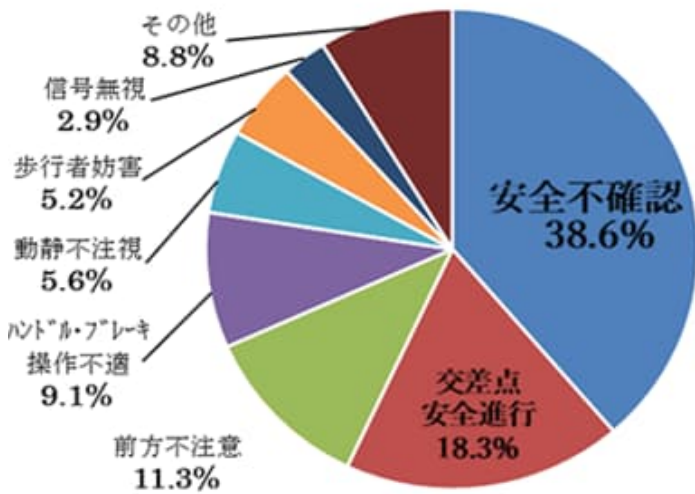
75歳以上に限定しても全体の7.4%となっております。また、全体の事故件数は減少している中、高齢ドライバーによる事故割合は14.9%と増加傾向にあります。今一度、基本委に立ち返り 適度な緊張感をもって運転しましょう。



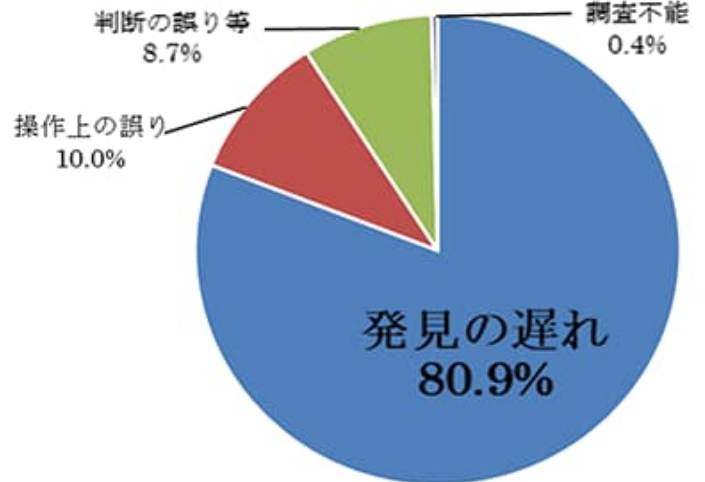
高齢ドライバーの事故が起きやすい理由

- 👉 身体能力の低下……とっさの動作や複雑な動作ができない。
- 👉 認知能力の低下……注意力や集中力、瞬間的な判断力ができない。
- 👉 長年の運転経験による慣れと自信……過去の経験にとらわれている。

違反別にみた高齢運転者交通事故発生状況



人的要因別にみた高齢運転者交通事故発生状況



警視庁 高齢運転者交通事故発生状況（2025年）

事故を起こしてしまったら

刑事上の責任	人を死亡させる、ケガをさせた場合には「過失運転致傷罪」にあたり刑事罰が科せられます。
民事上の責任	交通事故の加害者は、被害者に対して損害賠償責任を負います。ケガの治療費や車両修理費など
行政上の責任	運転免許の違反点数加算による 免許停止・取り消し処分など

ご自身の自動車保険を再確認しましょう！

自動車事故が発生しています！！



作業員が作業中に、熱中症により気分が悪くなり、しばらく車中（マイカー）で休憩をとった後、帰宅しようと車の運転を試みたところ、誤ってアクセルとブレーキを踏み間違い隣家に衝突、ガレージ及び車両を損壊させてしまった。さらに**自動車保険には未加入**だったため、多大な賠償金を**全額自己負担**する事態となっています。

事故防止の為に再度確認！ 安全運転セルフチェック

●事前確認 → 毎月確認しましょう

- 運転免許証は有効期限内である。
- 車検証と自賠責保険は有効期間内である。
- 任意保険は有効期限内である。



※センター加入の賠償保険は**自動車事故は免責**です。また**自賠責保険は対人賠償しかありません**。
シルバー人材センター終業時は、自動車の**任意保険に加入し、対人・対物事故に備え**ましょう。

●始動前確認 → 毎日確認しましょう。

- 発熱・頭痛・手足のしびれ等が無く体調は万全だ
- 天候（雨・雪・暑さ・寒さ）等を確認した。

●運転前確認 → 乗るたびに確認しましょう。

- ランプ等を点灯・点検し、切れていないことを確認した。
- タイヤの空気圧は正常であり、摩耗もしていない。
- ワイパーゴムは切れてなく良く拭き取れている。
- シートの位置を調整し、正しい姿勢で運転している。
- ミラー（バックミラー・サイドミラー）の角度を調整した。
- シートベルトを締めた。



9月から変わる！生活道路 60 → 30 へ

対象 地域住民の日常生活に利用されるような
中央線や中央分離帯などがない 比較的狭い道路



しっかり で安全運転を徹底しましょう。

